

令和3年度 二級建築士 設計製図試験 採点表 (後半戦第四課題)

設計課題「歯科診療所併用住宅(鉄筋コンクリート造)」

設計条件・要求図書に対する重大な不適合(ランクIVに該当)

失格項目	① 未完成図面	要求図面のいずれかが空白。もしくは、建物として成立していない	
	② 延べ面積違反 高さ違反	230㎡以上 300㎡以下でない。最高高さ10m 軒高9mを超えている	
	③ 構造及び階数	鉄筋コンクリート造 3階建て(ラーメン構造と壁式構造、いずれでも可とする。)	
	④ 階段及びエレベーターの欠落	階段又はエレベーターが計画されていない。	
	⑤ 重大な構造違反	上下階の不整合、階段やエレベーター位置のずれ、構造的に不可能な計画など	
	⑥ 主要室の欠落・設置階違反	1階(診察室、待合室、受付) 2階(居間、食事室・台所) 3階(夫婦寝室、子ども室)	

設計課題の特色に応じた計画

設計主条件 (最大 30 点)	① 診療所部分と住宅部分は出入口を明確に分離。住宅の出入口は北、診療所の出入口は東。屋内の1階部分で行き来。	-2~-15
	② 1階の屋上にルーフバルコニー(25㎡以上)を設ける。(不適切な形状は減点)	-2~-15
	③ 診療所部分は、適切な配置及び動線 各診察ブースは2,500mm×2,500mm以上	-4~-15
	④ 建築物の耐震性を確保する	-4~-15

計画一般

配置計画 アプローチ計画	敷地の有効利用 南側と北側の境界線との空き寸法(バランス) 敷地内に無駄な空間がないかなど	-2~-6
	配置計画 境界線との適切な距離(壁面・柱面から500mm以上)、越境 基礎が境界線上にある	-4~-15
	アプローチ計画 出入口への動線、スロープの動線、駐車・駐輪スペースへの動線、敷地内通路(有効1,500mm)など	-2~-6

要求室 (最大 30 点)	欠落・設置階違反	1階 技工室、消毒コーナー、X線室、スタッフ室、院長室、便所A、便所B、 2階 洗面脱衣室、浴室、便所 3階 書斎、便所、納戸、バルコニー	各-10	
	面積・形状・特記事項 1階	診察室	治療台3台、待合室に隣接(間には建具を設ける)(-2~-4)	-2~-6
		技工室	コーナーとしてもよい	-2~-4
		消毒コーナー	診察室との動線に配慮(-2~-6)	-2~-4
		X線室	2,000mm×2,000mm以上	-2~-4
		スタッフ室	6㎡以上、受付と直接行き来	-2~-4
		院長室	5㎡以上	-2~-4
		便所A	スタッフ用(スタッフエリアに設ける)	-2~-4
		待合室	履き替えスペース、下足入れ、ソファ(4席以上)	-2~-4
		便所B	患者用	-2~-4
		受付	5㎡以上、待合室に面してカウンター、カルテ収納棚	-2~-4
	面積・形状・特記事項 2階	玄関	下足入れ、上部に吹抜け	-2~-6
		居間	15㎡以上	-2~-4
		食事室・台所	20㎡以上、1室にまとめる、対面キッチン、ルーフバルコニーと行き来	-2~-8
		洗面脱衣室		-2~-4
		浴室		-2~-4
		便所		-2~-4
	面積・形状・特記事項 3階	夫婦寝室	15㎡以上、ウォークインクローゼット(4㎡以上)、 バルコニーと直接行き来	-2~-4
		子ども室	収納を設ける	-2~-4
		書斎	机、いす、本棚を設ける	-2~-4
便所			-2~-4	
納戸			-2~-4	
バルコニー		心々2,000mm(幅)×1,500mm(奥行き)以上とする。	-2~-4	
注意事項	(注1)各要求室においては、床面積・広さの指定がない場合、床面積は適宜とする。			
	(注2)住宅部分においては、1階、2階及び3階は、階段の他に住宅用エレベーター(1基)で連絡する。			
	(注3)診療所部分と住宅部分との間は、両部分を行き来するための防火戸で防火区画とする。また、住宅部分の堅穴部分(階段、エレベーターシャフト及び吹抜け)についての防火区画は、考慮しなくてよい。			
段差処理	玄関ポーチ、アプローチ部分など 段差は200mm以下にする。	-2~-4		
配置(ゾーニング)	部屋の配置が不適切(-2~-4) 南面させたい部屋(居間、夫婦寝室、子ども室)(-2~-4)	-2~-10		
動線	不適切な動線計画(通過動線・動線がないなど)(-2~-6)、廊下の計画(広い・長い・形状)(-2~-6)	各-2~-6		
採光	窓がない、明らかに不適切	各-2~-4		
その他	問題条件以外の不適切な計画	-2~		

エレベーター スロープ	エレベーター	シャフトは心々1,500mm×1,500mm以上(-2~-6)、出入口の幅は800mm以上 (-2~-4)	各-2~-4
	スロープ	未計画 不適切な記入(平場の表示、矢印など) 不適切な計画(平場は原則1.5m以上) 手すりなし(-2~-4) 勾配(1/15)など (-2~-4)	-8 -2~-4

屋外施設	駐車スペース	未計画	-10
		診療所用1台分 配置・大きさ(-2~-4)	各-2~-4
	駐輪スペース	未計画	-10
		診療所用3台分、住宅用3台分(-2~-4) 配置(出し入れスペース)・大きさ(-2~-4)	各-2~-4

階段	手すりなし(-2~-6)、有効幅(-2~-4)、蹴上・踏面寸法(-2~-4)、	-2~-6
	不適切な記入(矢印など) (-2~-4) 大梁と干渉(-4~)	各-2~-4

※この採点表は、最端製図.comが独自で作成したものです。本試験の採点基準はこの通りではありません。
(本試験の採点方法は、公表されていません)

要求図面の表現

1階平面図 兼 配置図	枠外に記入(図面表現で減点)		
	ア. 1階平面図兼配置図及び2階平面図、3階平面図	建築物の主要な寸法(最低2方向)1か所に付-1 (1ヶ所-1点 最大-4点)	-1~-4
		室名等(1ヶ所-2 最大-4点) 延焼のおそれのある部分の範囲(一点鎖線)・境界からの距離(-2~-4) 防火設備(-2~-4)	各-2~-4
		断面図の切断位置及び方向(1、2、3階共)(1ヶ所-2点 最大-4点)	-2~-4
	イ. 1階平面図兼配置図	敷地境界線と建築物との距離(1ヶ所-2点 最大-4点)	各-1~-4
		道路から建築物へのアプローチ(-2~-4)、駐車スペース・駐輪スペース(名称-2)、門(住宅)、塀、植栽等(-2~-4)	各-2~-4
		道路から敷地への出入口に△印、建築物への出入口に▲印を付ける(1ヶ所-2点 最大-4点)	-2~-4
	2階平面図	診察室…歯科治療台(2,000mm×1,500mm)を破線にて記入(-2~-4) 技工室…机(幅は2,000mm以上)、いす(-2~-4)	各-2~-4
		消毒コーナー…消毒用シンク(-2~-4) スタッフ室…ベンチ(3席)、ロッカー(3人分)(-2~-4)	
		院長室…机、いす(-2~-4) 便所A及び便所B…洋式便器(-2~-4)	
3階平面図 (最大 30 点)	待合室…ソファ、下足入れ(-2~-4) 受付…受付カウンター、カルテ棚(-2~-4) (最大-10点)		
	ウ. 2階平面図		
	1階の屋根伏図 欠落-8 形状など-2~-4	-2~-8	
エ. 3階平面図	ルーフバルコニー…テーブル(4席)、屋上緑化(-2~-4) 居間…リビングテーブル、ソファ、テレビボード(-2~-6)	各-2~-4	
	食事室・台所…台所設備機器(流し台、調理台、コンロ台、冷蔵庫等)、食器棚、テーブル(4席)(-2~-6)		
	洗面脱衣室…洗面化粧台、洗濯機(-2~-4) 浴室…浴槽(-2~-4)		
南立面図 (最大 15 点)	便所…洋式便器、手洗い器(-2~-4) (最大-10点)		
	2階の屋根伏図 欠落-8 形状など-2~-4	-2~-8	
	夫婦寝室…ベッド(計2台)、ドレッサー、ハンガーパイプ(-2~-4) 子ども室…ベッド、机、いす(-2~-4)	各-2~-4	
断面図 (最大 15 点)	便所…洋式便器、手洗い器(-2~-4) 納戸…棚(-2)		
	部分詳細図(断面)の切断位置及び方向(-2~-4)	(最大-10点)	
	他図面との整合性…建物形状、柱・梁、屋根高さ、窓の位置・形状・大きさ、バルコニー、庇、ポーチ、スロープ(手すり)、(各-2~-4)	各-2~-8	
部分詳細図 (最大 15 点)	ア 切断位置…南北方向 1階・2階・3階の開口部を含む部分	-4~-8	
	ウ 最高の高さ 軒高 階高 天井高 1階床高 開口部の内法寸法 主要な室名(1ヶ所-2点 最大-8点)	各-2	
	エ 植栽(-2~-4)	-2~-4	
構造計画	他図面との整合性…建物形状、梁、床スラブ、手摺、壁の位置、窓・建具の位置、庇、 パラペット ルーフバルコニー バルコニー など その他 (最大-10点)	各-2~-8	
	ア 切断位置…外壁を含む部分	-4~-6	
	イ 作図の範囲 R階大梁及びパラペットを含む部分 柱心から1,000mm以上	-4~-8	
面積表 (最大 5 点)	ウ 主要部の寸法(最高高さ、軒高、天井高さなど) ※最低1か所記入	各-2~-4	
	エ 柱、はりの名称・断面寸法 オ 屋根、外壁の断熱措置 カ 屋根、外壁、内壁、天井の仕上げ材料名	各-2~-4	
	他図面との整合性・不適切な表現など…柱、梁、スラブ、壁、天井、窓、庇 天井懐など その他 (各-2~-4 最大-8点)	各-2	
計画の要点 (最大 5 点)	柱スパン割り計画、壁の配置、防火区画、柱・梁の有無、小梁など不適切な計画 階段・EVと大梁が干渉 吹抜けに梁の表記なし	-4~-15	
	ア 建築面積、各階の床面積、延べ面積 未記入1か所に付	各-2~-4	
	イ 建築面積と床面積の計算式 算入部分が違う 数字間違い、計算間違い(-2~-4)	各-2~-4	
図面表現 印象 (最大 5 点)	ウ 小数点以下第2位まで、第3位は切り捨て	各-2	
	① 構造計画について ②環境負荷低減(省エネルギー)について	各-2~-4	
	問題条件以外の記述 内容が計画に伴っていない 問題条件と同じ 問題の趣旨とかけ離れているなど	各-2~-4	
主条件	誤字脱字 文章表現など	各-1~-4	
	ア 建築面積、各階の床面積、延べ面積 未記入1か所に付	各-2~-4	
	イ 建築面積と床面積の計算式 算入部分が違う 数字間違い、計算間違い(-2~-4)	各-2~-4	
図面表現 印象 (最大 5 点)	ウ 小数点以下第2位まで、第3位は切り捨て	各-2	
	作図が雑、線の強弱が不適切 不適切な表現 包絡処理 書込み不足	-1~-4	
	サイズが不適切(壁厚、家具・設備などの寸法) 文字が雑・誤字脱字 壁の表現(RC造にすべき壁など)	-1~-4	
主条件	枠外に記入(寸法線は可)	-4~-10	
	ア 建築面積、各階の床面積、延べ面積 未記入1か所に付	各-2~-4	
	イ 建築面積と床面積の計算式 算入部分が違う 数字間違い、計算間違い(-2~-4)	各-2~-4	
図面表現 印象 (最大 5 点)	ウ 小数点以下第2位まで、第3位は切り捨て	各-2	
	作図が雑、線の強弱が不適切 不適切な表現 包絡処理 書込み不足	-1~-4	
	サイズが不適切(壁厚、家具・設備などの寸法) 文字が雑・誤字脱字 壁の表現(RC造にすべき壁など)	-1~-4	

主条件	配置・アプローチ	要求室	EV・スロープ	屋外施設	階段	平面図	立面図	断面図	詳細図	構造	面積表	計画の要点	表現
-----	----------	-----	---------	------	----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-------	----

氏名		減点合計	得点	順位	/
----	--	------	----	----	---